

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2003-85213(P2003-85213A)

【公開日】平成15年3月20日(2003.3.20)

【出願番号】特願2001-270888(P2001-270888)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/40

G 01 C 21/00

G 06 F 13/00

G 06 F 17/60

G 08 C 17/00

G 08 C 19/00

G 08 C 21/00

G 08 G 1/123

【F I】

G 06 F 17/40 3 2 0 G

G 01 C 21/00 C

G 06 F 13/00 5 3 0 A

G 06 F 17/60 1 3 2

G 08 C 19/00 N

G 08 C 19/00 3 0 1 A

G 08 C 21/00

G 08 G 1/123 A

G 08 C 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月17日(2005.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報提供システム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定のセンサフィールド内で用いられる端末装置であり、該センサフィールド内における
予め規定された固定情報及び／又は物理的事象もしくは物理量をセンシングした結果得
られたセンシング情報を取得情報として受け該取得情報をネットワークを介して情報処理
サーバに送信する端末送信手段と、前記情報処理サーバが前記取得情報に応じて処理を行
った結果得られた処理情報を受信する端末受信手段とを有することを特徴する端末装置。

【請求項2】

前記取得情報及び前記処理情報を報知する報知手段が備えられていることを特徴とする
請求の範囲第1項に記載の端末装置。

【請求項 3】

前記取得情報を前記情報処理サーバに送信する際前記取得情報の送信処理に特定の処理プログラムが必要である場合に、前記特定の処理プログラムを前記情報処理サーバにダウンロード要求して当該処理プログラムをダウンロードプログラムとして受けるダウンロード手段を有することを特徴とする請求の範囲第1項に記載の端末装置。

【請求項 4】

請求の範囲第1項に記載された端末装置から前記取得情報を受けるサーバ受信手段と、前記取得情報を処理して処理情報を生成するサーバ処理手段と、前記処理情報を前記端末装置に送信するサーバ送信手段とを有することを特徴とする情報処理サーバ。

【請求項 5】

前記処理情報に基づいて課金する対価額を決定して前記端末装置に送信する課金手段を有することを特徴する請求の範囲第4項に記載の情報処理サーバ。

【請求項 6】

前記課金手段には前記端末装置毎に前記対価額の累計を保持する累計保持手段が備えられていることを特徴とする請求の範囲第5項に記載の情報処理サーバ。

【請求項 7】

前記課金手段は、前記処理情報を生成する際当該処理情報に課金する必要があると判断した場合に、前記処理情報を生成する前に課金が行われる旨前記端末装置に送信するようにしたことを特徴とする請求の範囲第5項に記載の情報処理サーバ。

【請求項 8】

前記サーバ処理手段は、前記取得情報に基づいて前記処理情報を生成する際前記端末装置から送信される処理要求に応じて当該処理要求を行うために必要な情報を必要情報として保持する他のシステムから前記必要情報の提供を受けて前記取得情報及び前記必要情報に基づいて前記処理情報を生成するようにしたことを特徴とする請求の範囲第4項に記載の情報処理サーバ。

【請求項 9】

請求の範囲第3項に記載された端末装置から前記ダウンロード要求がある場合、該ダウンロード要求に応じて該当する処理プログラムを検索して前記ダウンロードプログラムとする検索手段を有することを特徴とする請求の範囲第4項に記載の情報処理サーバ。

【請求項 10】

所定のセンサフィールド内で予め規定された固定情報を発信する固定情報発信器と、前記センサフィールド内に位置した際に、前記固定情報発信器から前記固定情報を受け該固定情報をネットワークを介して取得情報として送出する端末装置と、該端末装置から前記取得情報を受信して前記端末装置から要求された処理要求及び前記取得情報に基づいて処理を行って処理情報を生成して該処理情報を前記端末装置に提供する情報処理サーバとを有することを特徴する情報提供システム。

【請求項 11】

前記センサフィールド内に前記端末装置が位置した際該端末装置に物理的事象もしくは物理量をセンシングした結果得られたセンシング情報を送信するセンシング情報発信器を有し、前記端末装置は前記センシング情報を前記取得情報として前記情報処理サーバへ送信するようにしたことを特徴とする請求の範囲第10項に記載の情報提供システム。

【請求項 12】

前記端末装置には第1及び第2の端末装置があり、前記第1の端末装置から前記処理要求が送信されるとともに前記取得情報が第1の取得情報として送信され、前記第2の端末装置から送信された前記取得情報を第2の取得情報として、前記情報処理サーバは前記処理要求及び前記第1の取得情報に基づいて得られた処理情報を前記第2の取得情報に応じて前記第2の端末装置に送信するようにしたことを特徴とする請求の範囲第10項に記載の情報提供システム。

【請求項 13】

前記固定情報発信器は移動体に備えられていることを特徴とする請求の範囲第10項に

記載の情報提供システム。

【請求項 14】

端末装置がセンサフィールド内に位置した際に予め定められた固定情報を受ける第1のステップと、前記端末装置が前記固定情報をネットワークを介して取得情報として送出する第2のステップと、情報処理サーバが前記取得情報を受信して前記端末装置から要求された処理要求及び前記取得情報に基づいて処理を行って処理情報を生成して該処理情報を前記端末装置に提供する第3のステップとを有することを特徴とする情報提供方法。

【請求項 15】

前記第1のステップにおいて、前記端末装置は物理的事象もしくは物理量をセンシングした結果得られたセンシング情報を受信し、前記第2のステップにおいて前記端末装置は前記センシング情報を前記取得情報として前記情報処理サーバへ送信するようにしたことを特徴とする請求の範囲第14項に記載の情報提供方法。

【請求項 16】

コンピュータを、所定のセンサフィールド内で予め規定された固定情報及び／又は物理的事象もしくは物理量をセンシングした結果得られたセンシング情報を取得情報として受け該取得情報をネットワークを介して情報処理サーバに送信する端末送信手段と、前記情報処理サーバが前記取得情報に応じて処理を行った結果得られた処理情報を受信する端末受信手段として機能させることを特徴する情報処理プログラム。

【請求項 17】

コンピュータに、端末装置が所定のセンサフィールド内に位置した際予め定められた固定情報を受ける第1のステップと、前記端末装置が前記固定情報をネットワークを介して取得情報として送出する第2のステップと、情報処理サーバが前記取得情報を受信して前記端末装置から要求された処理要求及び前記取得情報に基づいて処理を行って処理情報を生成して該処理情報を前記端末装置に提供する第3のステップを実行させるための情報処理プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

第2図に示すように以下、センサフィールドを利用端末装置23が情報発信器24からセンシング情報又は固定情報を受信することが可能である限定的局部空間、と定義する。なお、センシング情報発信器24-1は、必ずしも、センシング対象と同一の空間に位置する必要はなく、センシング対象に関する情報を取得して利用端末装置23に送信できれば、センシング対象とは別の空間に存在していてもよい。